



西中だより

学校教育目標 志を持ち 自ら学ぶ 健康でたくましい生徒
桶川西中学校イメージキャラクター “にしぼん”

「県下に誇れる西中を」

桶川市立桶川西中学校
令和6年 4月24日
第2号



「幸せに生きるためには…」

教頭 山口 真美



右の図をご覧ください。この絵を見て、どう思いますか？

「コップに水が（ ）」

ある人は「コップに水が半分も入っている」と思いました。また、ある人は「コップに水が半分しか入っていない」と思いました。同じ絵を見ているのに、この二人の受け止め方は全く異なっています。なぜ、受け止め方に違いが生じるのでしょうか。

物事の受け止め方は、例えば、その人を取り巻く状況によって変わってることがあります。喉がカラカラでようやく手に入れた水だった時「半分も入っている」と喜ぶでしょうし、大金をはたいて買ったものの手に取ったコップが軽ければ「半分しか入っていない」とつぶやくかもしれません。また、受け止める人の性格によることもあります。おおらかな人は、「半分も入っている！」と言ってがぶがぶと水を飲み心が満たされ、真面目な人は、「半分しか入っていない…」と言って少しずつ水を飲み、何か予想外の出来事が起きた時、残った水で心の安心を得るかもしれません。いずれにしても、私が思うのは、どのような受け止め方にも意味があるということです。

中学生としての3年間は、いわゆる思春期にあたり、心身ともに大きく成長する時期です。子供たちは、今、新学期を迎え、学習や部活、行事にも意欲的に取り組もうとやる気に満ちていることと思います。そのやる気をエネルギーにして自分なりに一歩踏み出すことは、成長期の子供たちにとってとても大切なことです。自分の可能性が広がり、見たことのない景色を目にしたとき自己肯定感を抱くことでしょう。ただ、その取り組みの中で、時に、壁にぶつかり挫折感を味わい、自己嫌悪や劣等感など初めての感情に苦しみ悩むことがあります。最近、「苦しいこと」が「悪いこと」と捉えられがちですが、自分自身を振り返ると、「苦しいこと」に向き合った時に自分自身が成長することが多かったように思います。「苦しいこと」は確かに嫌なことです。向き合い方によっては「悪いこと」ではなく成長する機会——チャンス——になります。チャンスにするためには、同じ物事に対して様々な受け止め方があり、どのような受け止め方にも意味があると気付くことが大切です。そして、受け止め方に意味をもたせるのは、受け止める自分自身の心だということです。このことこそ人が幸せに生きるための手掛かりになると私は思っています。大人である私たちにできることは、子供たちの苦しみに「そうだね」と寄り添いながらも「これは、こういう風にも捉えられるね」と別の見方を示したり「あの人はこういうことを伝えたかったんだと思うよ」と前向きに捉えられるよう促したりして、どんな経験や思いも意味のあることと受け止められるヒントを示すことです。そうすることで、子供たちが自分自身で物事に意味を見出し「次の一歩」を踏み出せるよう、背中を押せばと思っています。

「しあわせはいつも自分のところがきめる」——これは詩人で書家の相田みつをさんの言葉です。幸せは、誰かが与えてくれるものではなく、自分の心がそう決めるということで、コップ半分の水を幸せと捉えるか、不幸と捉えるかは、自分の心次第ということだと思います。現代は、デジタル化や気候変動による災害の激甚化など、予測不可能な時代です。そんな時代を生きる子供たちが、社会がどんなに変わろうと、目の前の状況に意味を見出し、幸せに生きていけるよう、「志をもち 自ら学び 健康でたくましい生徒の育成」を目指して、日々教育活動に邁進してまいります。子供たちの幸せな未来のためには、何より学校、家庭、地域の皆様と協力していくことが大切です。私も懸け橋となるように力を尽くしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

5月の主な予定



日	曜	行事予定
1	水	西中タイム 部活動懇談会 内科検診(3年)
2	木	写生会(弁当用意) 衣替え移行期間(～5/31)
3	金	憲法記念日
4	土	みどりの日
5	日	こどもの日
6	月	振替休業日
7	火	眼科検診(全) 学級討議
8	水	西中タイム(学年) 月曜授業+水6
9	木	埼玉県学力学習状況調査
10	金	尿検査2次 耳鼻科検診(2年)
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	心臓検診(1年)
15	水	西中タイム(委員会) 通信陸上班大会
16	木	通信陸上班大会
17	金	体育祭全体練習⑤
18	土	
19	日	
20	月	中間テスト
21	火	生徒総会
22	水	体育祭予行
23	木	
24	金	修学旅行事前指導
25	土	
26	日	
27	月	修学旅行(3年)
28	火	修学旅行(3年)
29	水	修学旅行(3年)
30	木	3年4時間遅れ登校 (12:30出席確認)
31	金	体育祭準備

よろしくお願いします。

石川優子教諭の介護休暇取得に伴い、4月19日付にて2年副担任として鉢嶺剛教諭が着任しました。

自転車は安全に乗りましょう

本校は自転車通学を行っています。自分や周りの人の命を守り安全に利用できるように、登下校に限らず、自転車乗車時のルールを確実に守りましょう。ヘルメットの着用が努力義務であることなど「自転車安全利用五則」を理解し、交通事故〇を目指しましょう。

- 1 車道が原則、左側を通行
- 2 歩道は例外、歩行者を優先
- 3 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 4 夜間はライトを点灯
- 5 ヘルメットを着用

自動車などの相手にこちらが見えているだろうと思わず、自分でしっかりと確認し対策することが大切です。夜間では、思っている以上に、自分の姿が相手から見えづらくなります。前照灯の点灯、反射材用品を取り付けるなど自分の存在を知らせる工夫をしましょう。

また、基本的なルールを再確認しましょう。

- ☐ 信号を守っていますか。
- ☐ 交差点では一時停止、安全確認をしていますか。
- ☐ 車道の左側通行ができていますか。
- ☐ 二人乗り、並んでの走行をしていませんか。
- ☐ 傘さし運転等の片手運転をしていませんか。
- ☐ スマートフォン、イヤホンを使用しながらの運転をしていませんか。

交通事故は、起きてしまえば取り返しのつかないことになりかねません。起きて痛みを知るのではなく起こさない努力と指導を行いたいものです。ご家庭でも日頃からご指導をお願いします。

さわやか相談室の利用について

本校では、さわやか相談室を開室しています。困ったこと、不安に感じる事等あったら、話にきてください。保護者の方の相談も受けています。お気軽にご連絡ください。

開室日：月～金 10時～16時

※開室カレンダーを確認してください。

電話：048-787-3262

